

「酒匂川と富士山、暮らしやすい町」 小島さん



以前のお住まいは
湯河原町に住んでいました。湯河原町も自然豊かな良いところでしたが、坂が多く、車がないと生活に不便を感じるようになってしまっていました。歳をとるにつれて、もう少し暮らしやすいところへの引っ越しを考えていました。
車窓から見ていた街
妻は、町田市に住む姉を介護するために、小田急線を利用することがありました。車窓から開成町を見ていて、直感的に何となく良い印象だと。そこである時、開成駅に降りてみることにしました。

その頃の開成駅前には、本当に何もなかった。想像していた通り、とても気持ちの良い印象でした。そして、パレットガーデンが建設中であることを知り、モデルルームを見たり、二人で開成町に通ったりして、十分に検討して入居を決めました。
快適な開成ライフ
第一印象の通り、開成町はとても暮らしやすい所です。散歩したいと思えば、すぐそこに酒匂川があり、マンションの部屋から見える富士山は絶景です。駅とスーパーは近く、生活の利便性も高いです。都会と田舎の良いところをバランスよく備えているのが魅力的ですね。
町内に知人や親類はいませんが、いきいき健康体操やパークゴルフなどの活動を通じて友人ができて、とても充実した日々を過ごしています。地域活動をしながらも、自分のペースで暮らせるパレットガーデンの暮らしが、とても快適で満足しています。思い切って開成町に引っ越してきて、本当に良かったです。

パレットガーデン在住 約12年

小島 忠さん
光江さん



ご主人は、音楽グループ「ダルセーニョ（ギター担当）」を結成して、地域でコンサート活動をしたり、自治会活動をしたりと、充実した多忙な日々を過ごしています。取材当日、ご自分が作詞作曲したパレットガーデンの歌を披露してくださいました。また、奥さんが「今が一番幸せ」とお話しされていたのが印象的でした。

取材中、兄弟は両親の横で仲良く遊んでいました。二人は、外で遊ぶことも大好き。自宅近くには、子どもが外で安全に遊べる環境があり、自由に遊ばせてあげられるそうです。



上延沢在住 約9年

石崎 雅也さん
栄美さん
陸杜さん（小学4年生）
壮真さん（6歳）

「最適な子育て環境を求めて」 石崎さん

仕事と子育ての両立のため
南足柄市に住んでいましたが、秦野市内までの通勤に少し時間がかかっていました。共働きで子どもを育てるには、地理的に職場に近く、妻の実家（南足柄市）の援助を受けやすいところを考えていて、開成町を選びました。
子どもには自然の遊び場を
町の北部地域は、田んぼや畑がたくさん残っていて、こういう環境で子育てすることも望んでいました。自然豊かで、家の庭にカエルが来たり、道にミミズがいたりして、子どもたちが自然と触れ合える機会がたくさんあります。
家を建てる決断
1年ほどは、現在の自宅近くのアパートに住んでいました。その頃は、畑と田んぼが多く、家もあまりなかったため、子連れで歩いていると、農家の方が声をかけてくれたり、野菜などをくれたり。そういう近所付き合いが、とても温かく感じられて、うれしかったです。それから間もなくして、アパートの周囲に家が建つようになりました。

私たちは、開成町での生活に満足していたので、思い切ってアパート近くの土地に家を建てました。
都会と田舎
町内や近隣地域には、スーパーや他のサービスなどの都会的な機能もあるので、不便に思うことはありません。開成町は、都会と田舎の両方の面をバランスよく持っているところが良いですね。「街が小さい」ということも、大きな魅力だと思います。自転車で行きたいどこでも行けるくらいの「街全体の様子を把握できるサイズ」というのは、住んでいて大きな安心感があります。



転入者インタビュー

あなた
ＹＯＵは どうしてかいせいに？

まちづくり情報特派員 和田知代

なぜ定住先として開成町を選んだのか。その魅力は何か。その答えを求めて、開成ライフを楽しんでいる2つの家族取材しました。

自治活動応援課 ☎84-0315

